



Echidna

sukebebon

I

R18
成人向け

君の力を利用して
を最善の未来
利用してほしい

まさしく思っ
なりたい乙女
なんだ都合の
して扱われる
も本望

好にク

望むなら
君の慰みに

ボクの身体を
使ってくれて
かまわない

契約します

捧げるよ

ん？

……ええと
それじゃあ契約
についても少し
すり合わせを――

俺の名前は
ナツキ・スバル

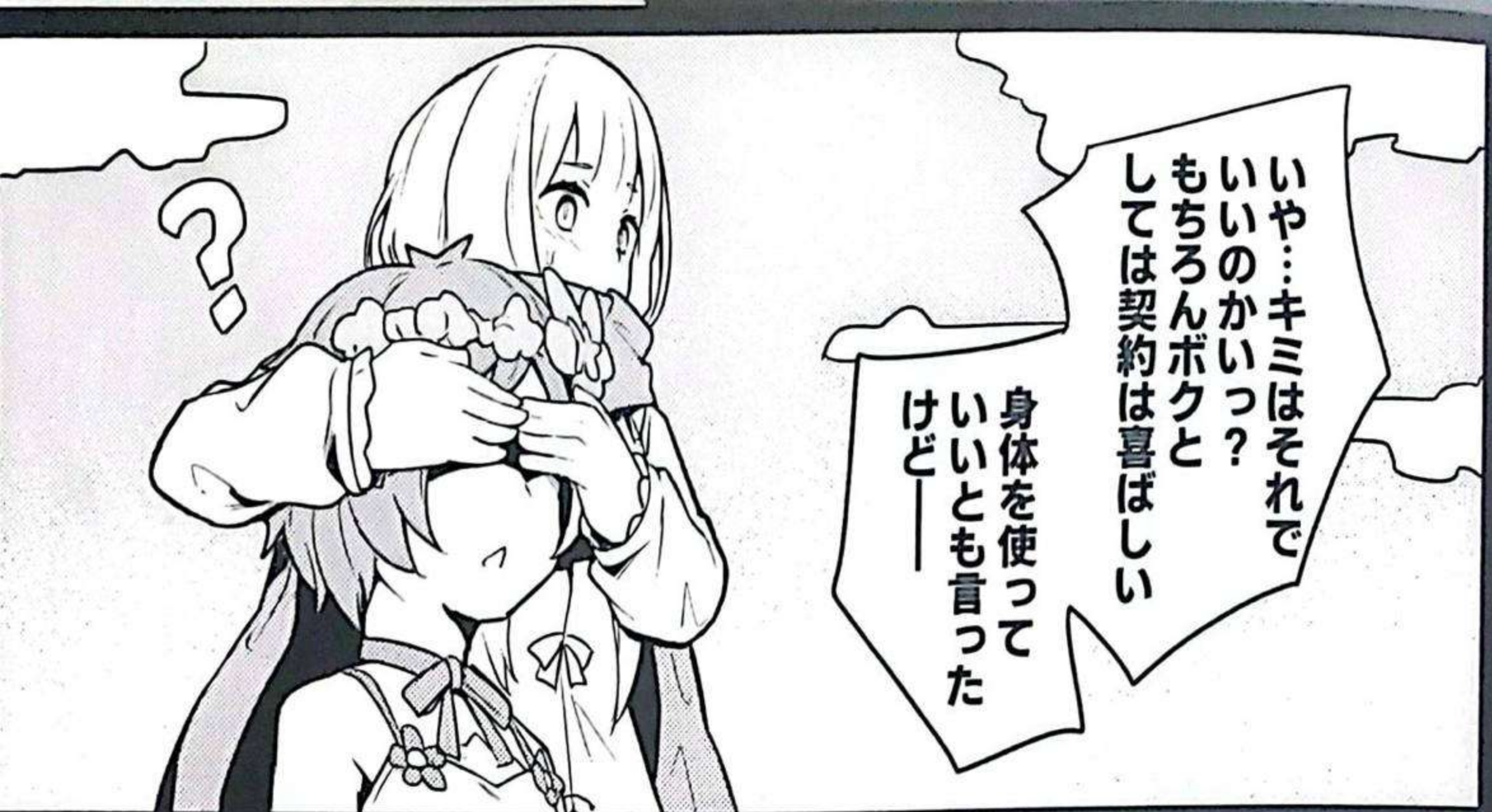
万婦不当の
童貞男！

筆おろし
お願いします

その選択は
予想外だ
魔女相手にいきなり
そつくるのか…

一応ボクも
女の子なんだ
もつとこう

話をしないか！
肉本音で話さな



いや…キミはそれで
いいのかいっ?
もちろんボクと
しては契約は喜ばしい

身体を使つて
いいとも言つた
けど—



思春期の性欲
なめんな
…もう止まらねえ

あつやめ—
乱暴する気だな
君の記憶にあつた
エロ同人みたいにつ

…もう帰つて
いいですかね—



—おつま!?
開いたのか
男の聖域をつ

あまり良い趣味
ではなかつたかな

若い二人に
任せるさね…

せつかく
忠告に出てきた
のにつ

強欲の魔女
エキドナー—ツ!!

ちよっ—



あ...!

あ...!



こんなっ—
君には思い人が
いる筈だろう

……初めての時
へマしたくないし

都合の良い
女扱いが過ぎる

存外酷いな
君は—っ



ノ—ノ—!!
ノ—ノ—!!

あ...!
あ...!
あ...!

ナツキスバルは
飢えていた

実際異世界に来て
いるいるありすぎて
それどころでは
なかったものの

本来
毎日三回はシロリたい
年頃の男子である

かもしれない

そうして抑圧されてきたものがいざ自由にできる美少女の身体を前にしたとき――

喜んで捧げるよ

端的に言えば
キしたのである

かもしれない!!



あ...

あ...

か

ガク

ガク

あ...

あ...

激しい...

この年頃の男の子というのはこつも見境のないものなのか...



ぎゃ
ま

ぐ

ぐ

ぐ

ぐ

ぐ



アハ
ズッ

アハ



中にー

おあ!!

欲望のままに魔女の
身体を犯し荒らして

グビ
ビュルルル



なことも強欲
なことだね



容赦がないな
…別に
中に出されたから
と言って孕むわけ
でもないが



責任はとってもらいたいのが乙女心という
ものさ—





とはいえ
これで契約
成立
お茶でもしながら
詳しく話そう



記念だからね
とっておきを
用意しよう
じゃないか



だから君も
早く座ると
いい

そのシロシロ
するのを止めて
ほしいな



ビュル
ビュル

スバルミルク
です



…良い趣味
をしている

ドナ茶のお前も
大概だからな

……おいおい
慣れていくとさ

あれは言葉の綾
というものだよ

仕方ない……
君の変態的趣向
に付き合うのも
契約の内だよ

はい



カチャ...

・・・満足かな

美味しくはなかった
と言わせてもらおうけれど

お礼に今度は
ボクがお茶を――



おかわりいかが
でしょうか

ピンピン





契約の話が
進まない…

がほ

がほ

がほ



がほ

がほ

がほ

がほ

がほ







——違う
こゝは精神の世界だ



故に際限がない



ズン
ズン
ズン

肉体の疲労とは
無縁に快楽を貪れる
つまりは——

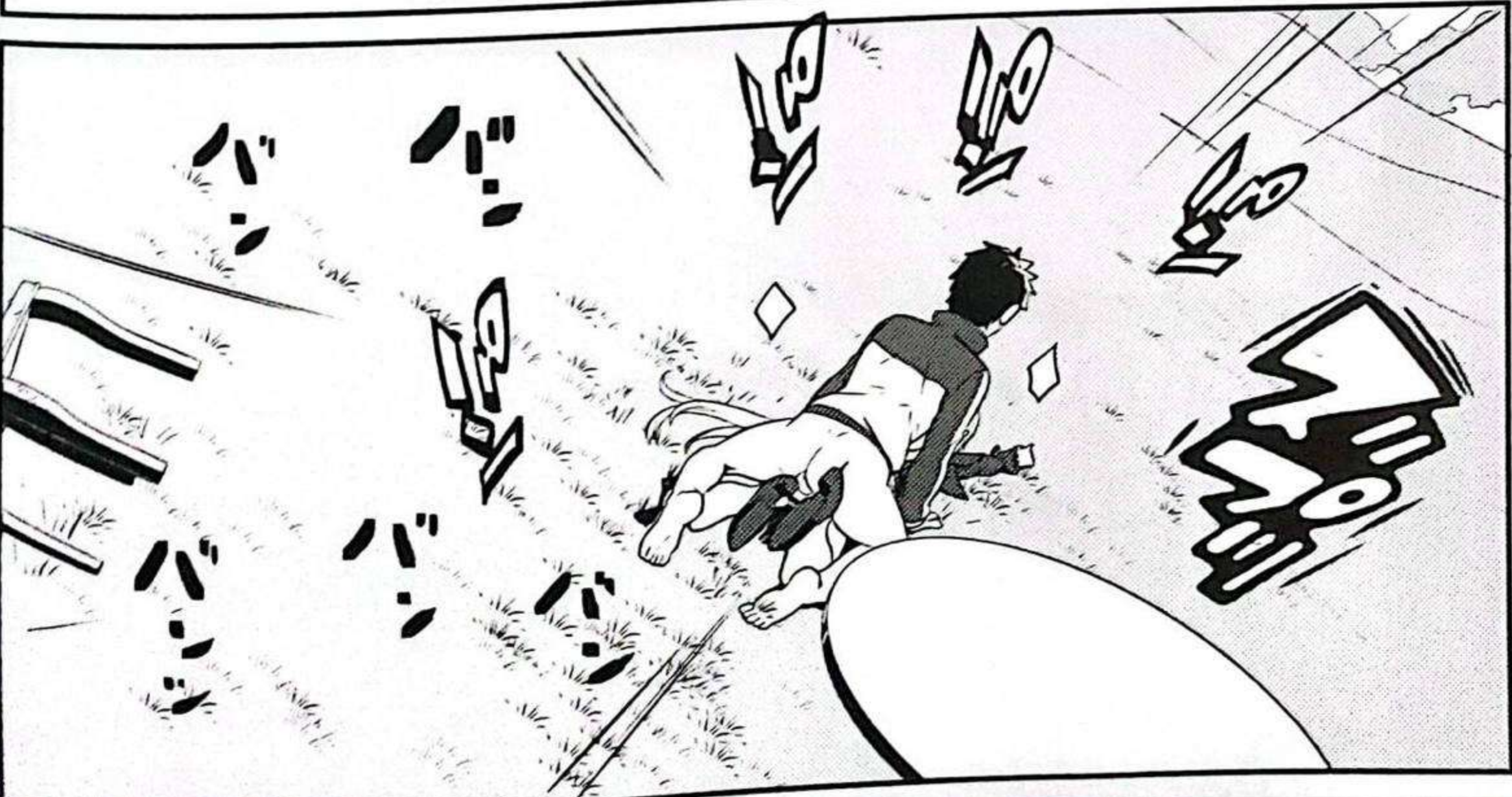
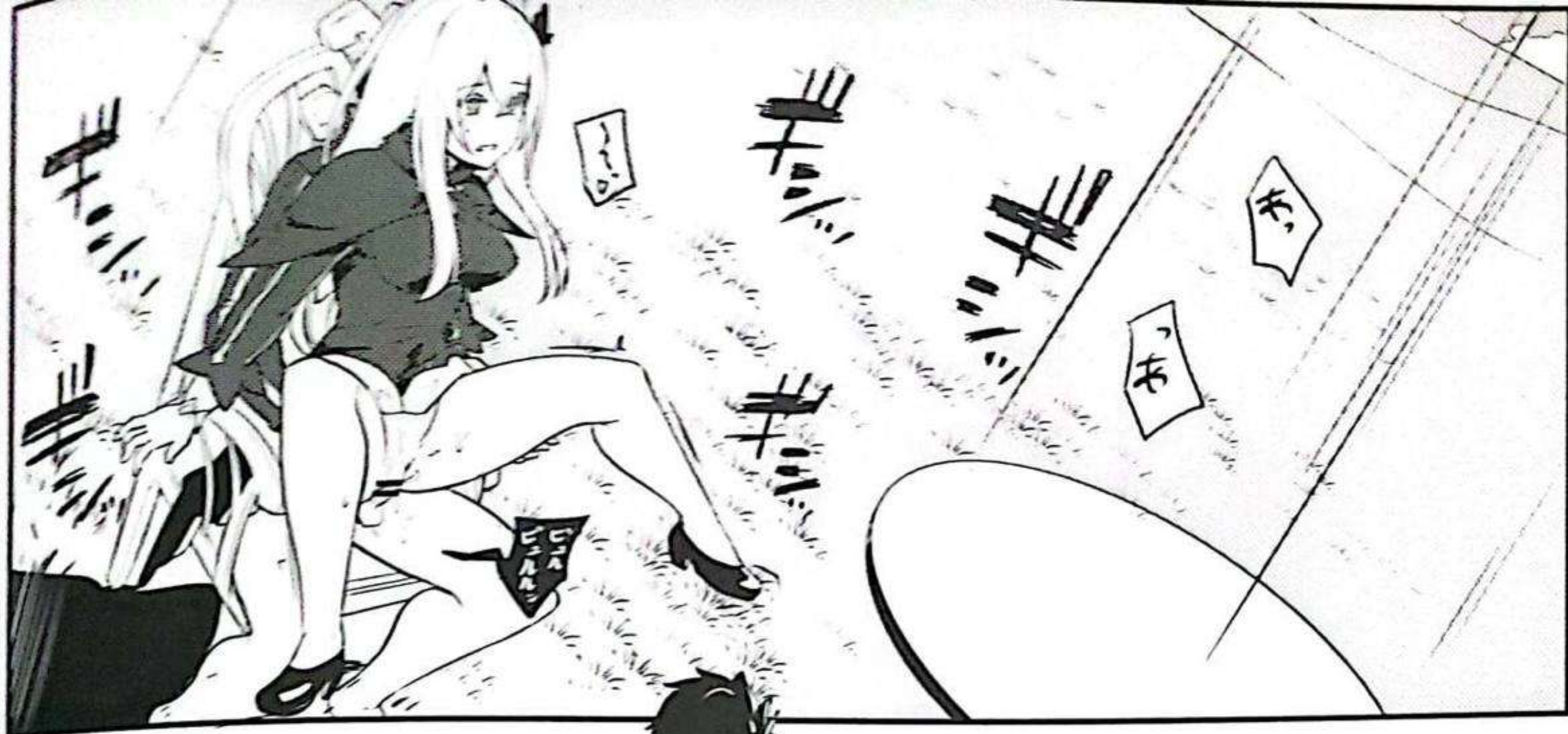
お、

彼が飽きるまで
終わりが無い

おあ、

ズ
ズ
ズ

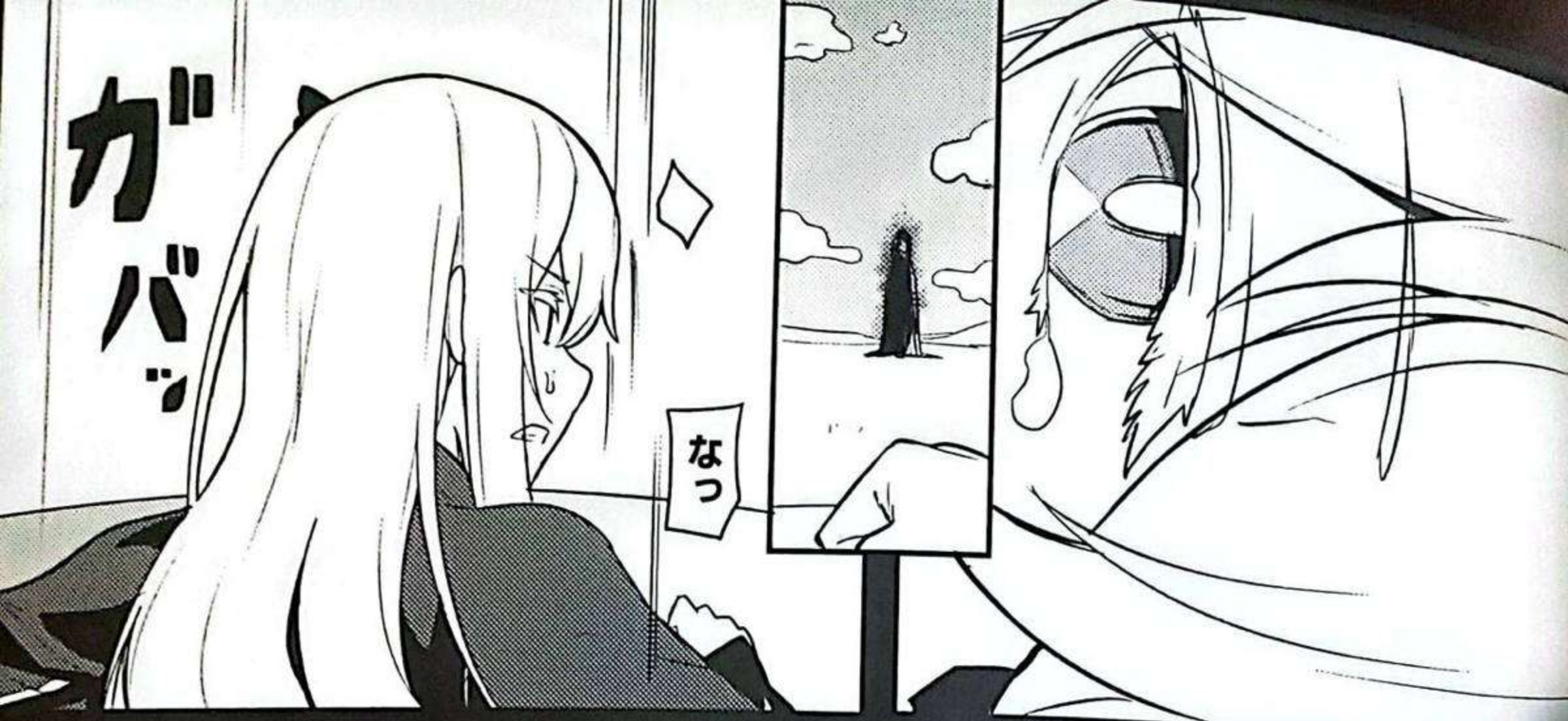
ド
ド
ド
ド
ド





一体いつまで





死に戻った



以下おまけ

